

くまがわ明日の川づくり報告会 アンケートのご意見に対する回答

平成19年5月14日(月)の球磨村神瀬地区を皮切りに、「くまがわ・明日の川づくり報告会」を実施しました。

同報告会は53箇所で開催し、延べ1,480人の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

同報告会の中で十分にご発言できなかった方には、同報告会でお配りしたアンケートの自由記入欄にご意見等をご記入いただいたところです。アンケートにご記入いただいたご意見等並びにご意見等への回答のうち、<球磨川の河川利用>に関するものについては下記のとおりです。(順不同)

<球磨川の河川利用>

地区	アンケートにご記入いただいた主なご意見・ご質問	ご意見・ご質問への回答
上流地区	川に入れる場所をもっと増やしてほしい。	球磨川では、昔に比べて、洪水に対する安全性が高まった一方で、川に親しみにくくなっているところがあるというご意見を多くの住民の方々からいただいています。 国土交通省では、人々が河川に親しむことができるよう、今後とも、地元市町村や住民の方々と連携して、ハード整備に加え、河川の環境学習、河川清掃や河川愛護活動等のソフト面の取り組みについても進めていきたいと考えています。
上流地区	遊歩道が通れないところがあり、整備が急務ではないか。	具体的な場所について、事務所もしくは出張所まで連絡をいただければ、現地を確認のうえ、対応を検討したいと考えています。
上流地区	河川の利用などの話については、もっと時間がほしかった。	今後も様々な機会を通じて、地域の方のご意見をお聞きしていきたいと考えています。また、事務所もしくは出張所に直接ご連絡いただいても構いません。
上流地区	湯山川、大平川などで気軽に川と親しめる空間を整備してほしい。 大規模な工事ではなくとも自然と人にやさしい工法でお願いしたい。	【熊本県回答】 当面、両河川の工事の予定はありませんが、川と親しめる空間整備は、貴重なご意見でありますので、今後の河川整備に活かして参りたいと考えています。
上流地区	住民と川との関わりを密接にする施策が必要である。とにかく、水・川を身近なものにすることが大事。	球磨川では、昔に比べて、洪水に対する安全性が高まった一方で、川に親しみにくくなっているところがあるというご意見を多くの住民の方々からいただいています。 国土交通省では、人々が河川に親しむことができるよう、今後とも、地元市町村や住民の方々と連携して、ハード整備に加え、河川の環境学習、河川清掃や河川愛護活動等のソフト面の取り組みについても進めていきたいと考えています。
上流地区	自由に魚釣りができ、子どもが遊べる川づくりをしてほしい。	ご指摘のように、子ども達が安心して遊べるような球磨川となるよう、関係機関や住民の方々と連携して、川づくりに努めていきたいと考えています。

上流地区	市房ダム完成後にダム下流域の農業生産の向上が図られた。球磨川の水量が少ないということで、市房ダムが悪者のように言われるが、幸野溝や百太郎溝は満杯で流下していることを農家や利水者は知っているのだろうか。今後の説明に活かしてほしい。	ご指摘のとおり、球磨川上流部の流量が少ない理由は市房ダムのみならず、幸野溝、百太郎溝等からの取水の影響もあると考えています。 この問題については、関係者が問題認識を共有し、安定的な水利用と併せて河川環境の調和のために知恵を出していく必要があると考えており、今後の課題と認識しております。 【熊本県回答】 市房ダムについてご理解頂き有り難うございます。市房ダムの効果について利水、治水の両面で、様々な機会を見つけて県民の皆様丁寧に説明して参りたいと考えております。
人吉周辺地区	西瀬コミセン下流の河川敷を多目的広場にしてもらいたい。	ご指摘の箇所は、現在、工事で発生した土砂等の仮置き場として使用していますが、今後の利用については、人吉市や地元住民の方々と意見交換させていただきながら、検討していきたいと考えています。
人吉周辺地区	美しい堤防と球磨川下りの景観を大切に守ってもらいたい。	基本方針では、良好な河川景観の保全に努めることとしており、今後の河川整備にあたっては、ご指摘のとおり、この点に十分配慮していく考えです。
人吉周辺地区	川と親しめる親水空間を、中河原周辺につくってもらいたい。	今後、人吉市や地元住民の方々と意見交換させていただきながら、どのような形で対応することが可能か検討していきたいと考えています。
人吉周辺地区	火災の場合に、消火用水が容易に給水できるよう河川敷への消防車の進入路を整備してほしい。	消防用の坂路については、球磨川の多くの箇所で見られることから、今後、地元市町村とも調整しつつ、優先順位を付けて対応していきたいと考えています。
人吉周辺地区	織月橋と西瀬橋間の右岸側の球磨川沿いに散歩道をつくってほしい。	今後、人吉市や地元住民の方々と意見交換させていただきながら、対応を検討していきたいと考えています。
人吉周辺地区	河川管理用道路への不法駐車が多い。緊急時に備えて、駐車禁止を徹底してほしい。	今後、地元警察や市町村に加え、同様のご意見をお持ちの地元の方々とも十分に協議し、どういう対策が可能か検討していきたいと考えています。
中流地区	八代市のように河川敷で遊べるようなところを球磨村にもつくってほしい。	今後、球磨村や地元住民の方々と意見交換させていただきながら、どのような形で対応することが可能か検討していきたいと考えています。
中流地区	川遊びや魚釣りなどのため、川に下りる通路を整備してほしい。	今後、地元市町村や地元住民の方々と意見交換させていただきながら、どのような形で対応することが可能か検討していきたいと考えています。

中流地区	相良橋の下の芝生は大変よいと思う。犬を入れないようにしてほしい。	地元市町村や住民の方々とも連携しつつ、河川敷が適正に利用されるよう、河川管理者としても取り組んでいきたいと考えています。
中流地区	河川敷をウォーキングできるような散歩道を整備してほしい。	今後、地元市町村や地元住民の方々とも意見交換させていただきながら、どのような形で対応することが可能か検討していきたいと考えています。
中流地区	子どもが、安心して川遊びができる環境を整備してほしい。	子供達が安心して遊べるような球磨川となるよう、関係機関や住民の方々とも連携して、川づくりに努めてまいりたいと考えています。
八代地区	水辺まで自由に下りられる階段が300mごとにほしい。	今後、地元市町村や地元住民の方々とも意見交換させていただきながら、どのような形で対応することが可能か検討していきたいと考えています。
八代地区	上流から下流まで通したサイクロンロードの整備ができれば沿岸の景観を楽しみながら健康増進にも寄与できるのではないかと。	サイクリングロードについては、昨年、湯前～人吉区間において開通したところですが、ご指摘のような球磨川の景観を楽しむことができるような整備について、地元市町村とも連携しつつ、検討していきたいと考えています。
八代地区	小さい子どもが、川で遊べるような場所を近くに整備してほしい。	子供達が安心して遊べるような球磨川となるよう、関係機関や住民の方々とも連携して、川づくりに努めてまいりたいと考えています。
八代地区	有料でもいいので河川敷の運動公園を整備し、多様な利用ができるようにしてほしい。	今後、地元市町村や地元住民の方々とも意見交換させていただきながら、どのような形で対応することが可能か検討していきたいと考えています。
八代地区	河川敷でグランドゴルフをしているが、大人数の場合トイレが足りないのとトイレを増やしてほしい。	球磨川に存在する河川敷公園については、地元市町村が管理をしています。トイレは、洪水時に撤去が必要であるため、可搬式でかつ最小限の数を設置している状況と思いますが、具体的にどこにトイレが必要か、事務所もしくは出張所にご連絡いただければ、管理をしている市町村にお伝えします。
八代地区	公園になっていない河川敷も整備してほしい。	河川敷のうち、例えば貴重な動植物が生息・生育している箇所については、現在の自然環境の保全に努める必要があると考えています。 また、公園の整備や管理は、基本的に地元市町村に行っていただくことになることから、今後、ご意見も踏まえ、地元住民の方々や地元市町村と意見交換させていただき、どのような対応が可能か検討していきたいと考えています。
八代地区	球磨川河川敷運動公園に、休憩所などの施設が必要であると思う。	球磨川河川敷運動公園を管理している八代市に意見をお伝えいたしますが、河川敷への休憩所等の施設の設置については、洪水の流下の妨げにならないものに限られ

		ていますので、ご理解いただければと思います。
八代地区	ターゲットバードゴルフ、グランドゴルフなどの施設を整備してほしい。	今後、地元市町村や地元住民の方々と意見交換させていただきながら、どのような形で対応することが可能か検討していきたいと考えています。
八代地区	八代には、山、川、海があるが、海水浴場もなく、川遊びの子どもの姿もみられない。生活の質を上げていくためにも、親水性を高めるソフト対策が必要である。	ご指摘のように、人々が河川に親しむことができるよう、地元市町村や住民の方々と連携して、ハード整備のみならず、河川の環境学習、河川清掃や河川愛護活動等のソフト面の取り組みについても進めていきたいと考えています
八代地区	萩原塘はかつて松塘と言い八代八景と詠まれた景勝地であった。松の復元など歴史文化に配慮した川づくりができないか。	現在、萩原堤防の強化を鋭意実施しているところですが、ご意見も踏まえ、地元の方々のご意見も聴きながら、歴史・文化に配慮した堤防の整備について検討していきたいと考えています。

※ アンケートにご記入いただいたご意見等をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせていただいています。

※ 誹謗中傷するようなご意見等については掲載しておりません。